

CBN & ダイヤモンド先進加工研究専門委員会

設置年：平成24年～，会員数：148人，法人会員：14社，委員長：市田良夫

1. はじめに

当専門委員会では、8月26日埼玉大学東京ステーションカレッジにて、「ダイヤモンド・cBN 工具の最新応用技術」をメインテーマとした第5回研究講演会を開催しました。ダイヤモンドおよびcBN 工具に関する研究開発の最前線でご活躍中の旭ダイヤモンド工業株式会社技術部 水谷圭一氏、豊田バンモップス株式会社営業技術室 竹原寛氏、株式会社アライドダイヤモンド技術開発部 中村暢秀氏、ファクトジャパン 宮城明雄氏による講演が行われました。講演会には51名もの方々にご参加頂き、盛況のうちに終了しました。

2. プログラム

13:00～13:05 開会 専門委員会委員長 市田良夫

13:05～16:45 研究講演会

(1) 「超砥粒を用いた鉄系材料のワンパスホーニング加工について」

旭ダイヤモンド工業株式会社 技術部
水谷圭一 氏

(2) 「汎用円筒研削盤へのCBNホイールの適用」

豊田バンモップス株式会社 営業技術室
竹原 寛 氏

(3) 「ダイヤモンドホイールによる最近の加工事例の紹介」

株式会社 アライドダイヤモンド 技術開発部
中村暢秀 氏

(4) 「ダイヤモンド工具用途の最近の話題－石油・ガス掘削用のPDC工具－」

ファクト ジャパン 宮城明雄 氏

16:45～17:00 閉会 専門委員会副委員長 呉 勇波

3. 研究会報告

研究講演会では、まず旭ダイヤモンド工業株式会社 水谷氏から「超砥粒を用いた鉄系材料のワンパスホーニング加工について」と題して、ワンパスホーニングの加工事例や最新の電着リーマ工具の設計最適化についての講演が行われました。次いで、豊田バンモップス株式会社 竹原氏より「汎用円筒研削盤へのCBNホイールの適用」と題して汎用研削におけるCBNホイール活用のメリットやCBN化の事例が紹介されました。さらに、株式会社 アライドダイヤモンド 中村氏より「ダイヤモンド

ホイールによる最近の加工事例の紹介」と題して超微粒ビトリファイドホイールによるシリコン精密研削やダイヤモンド固定ワイヤによる切断加工、超硬ドリル/エンドミルのフルート研削の最新の加工事例についての講演が行われました。最後にファクト ジャパン 宮城氏より「ダイヤモンド工具用途の最近の話題－石油・ガス掘削用のPDC工具－」と題して近年話題のシェールガスの採掘方法やそのために用いられるダイヤモンド工具についての講演がありました。いずれの講演も参加者に大きな感動を与え、参加者を魅了するインパクトのある講演となり、盛況のうちに閉会しました。

4. おわりに

講演会後の技術交流会にも22名の方々にご参加いただき、ご講演頂いた先生方を囲んで終始和やかな雰囲気の中有意義な技術交流が行われました。次回は、12月16日に埼玉大学東京ステーションカレッジで開催いたします。



図1 研究講演会の一風景



図2 CBN&ダイヤモンド先進加工研究専門委員会第5回研究講演会